

◆◆◆ 本日の“東日本大震災”に対する宇陀市の対応 【第 28 報】 ◆◆◆ (所管：危機管理課)

5 月 13 日 本日の宇陀市議会第 1 回臨時議会に、東日本大震災に対する平成 23 年度予算の補正予算が提案され、原案通り可決されました。

現在、日本水道協会奈良県支部から応援給水のために市水道局職員を派遣していますが、更に 6 月 9 日～15 日までと 6 月 17 日～23 日までの 2 回、それぞれ 2 人ずつ 2 班体制で、市水道局職員の追加派遣が可能かの打診がありました。(所管：水道局)

5 月 17 日 宮城県気仙沼市に派遣されている行政支援チーム第 2 班（藤田・鈴木組）から基本的な 1 日の業務報告メールがありました。
⇒ 空き時間に被災者と交流しているが、なかなか立ち入った話ができず、励ましの言葉をかけたり、奈良の話をしているとのこと。
⇒ 被災者からは「ありがとう」と言ってもらい、感激しているとのこと。
⇒ 他市職員とも連携して業務に励んでいるようです。
※ 昨日（16 日）にも報告がありましたが、基本業務日程の報告だけでしたので、掲載は割愛させていただきました。

5 月 18 日 今月 24 日～30 日まで、応援給水業務のため岩手県陸前高田へ派遣される予定の宇陀市水道局職員 2 名（山口・山岡組）は、日本水道協会奈良県支部からの連絡により休止となりました。また、既に決定していた追加派遣についても、現地の上水道の復旧状況から流動的状況になったとのこと。(所管：水道局)

本日から 24 日まで宮城県気仙沼市に派遣される行政支援チーム第 3 班（木下・上久保組）が市長室で市長の激励を受け、現地に出発しました。

宮城県気仙沼市に派遣されている行政支援チーム第 2 班（藤田・鈴木組）から業務概要報告メールがありました。
⇒ 市民会館管理業務については、毎日市役所から被災者に対して送付されてくる被害状況や支援制度などの貼り出し業務、避難者からの問い合わせ、支援物資の整理や医薬品の管理補助、支援者が使用する物品整理、その他雑用があるようです。
⇒ 避難所の衛生管理には、かなり気を使っているとのことでした。

※過去に記載が漏れていたものも掲載しています。また、配信後に情報が入ったものについては翌日の掲載になります。ご了承下さい。

◆◆◆ 本日のニュース ◆◆◆ (所管：危機管理課)

- 5月17日 奈良県地域振興部市町村振興課から
⇒ 先日成立した国の補正予算について、被災された方々の生活再建や事業主の方々の事業再建に役立つ情報を分かりやすく開設した「生活再建・事業再建ハンドブック」、被災された皆様の、健康や生活再建に向けた大切な情報を解説する「生活支援ハンドブック」が作成され、首相官邸ホームページに掲載されましたのでご活用下さい。
⇒ ハンドブックは、岩手県・宮城県・福島県の避難所や、3県のコンビニエンスストアなどの店頭においても順次配布される予定です。
- 5月18日 奈良県健康福祉部地域福祉課から（課長名依頼）
⇒ 東日本大震災による被災者に対する生活家電セットの支援がおこなわれます。
⇒ 日本赤十字社は、被災された方々への生活支援の一環として、応急仮設住宅で必要となる生活家電セットを寄贈されています。
⇒ 東北3県で被災された方で、他県へ非難しておられる方が応急仮設住宅（受入れ県市町村が準備した避難者用住宅等を含む）に入居する際にも支援対象となります。詳しくは厚生保護課・市民課・危機管理課へお問い合わせ下さい。
⇒ 支援内容は、1世帯（1戸）あたり1セットで、次の内容です。
①洗濯機 ②冷蔵庫 ③テレビ ④炊飯器 ⑤電子レンジ ⑥電気ポット

◆◆◆ 定時降下物や上水における放射性物質について ◆◆◆ （所管：危機管理課）

- 3月23日以降 奈良県内での放射線量は、過去（平成19～21年）の奈良県の平常値（0.046～0.08マイクロシーベルト毎時）の範囲内です。
また、定時降下物及び上水にあっても放射性ヨウ素131及び放射性セシウム137ともに検出されていません。（奈良市大森町奈良県保健環境研究センターで測定）
- 4月8日 宇陀市が一巡目の検査順番となったことから、桧牧浄水場の測定がおこなわれましたが、放射性ヨウ素や放射性セシウムなどの放射性物質は検出されませんでした。今後、2順目以降で他の簡易水道の検査も依頼する予定です。（所管：水道局）
- 4月12日 県は福島第一原子力発電所における放射性物質漏洩事故の発生に伴い、水道水（浄水）の放射能測定をおこなっています。市町村水道も3月30日から、表流水（ダム・湖水を含む）を水源としている場合、検査を希望した事業体の測定をおこなってきました。

◆◆◆ 宇陀市の義援金報告 ◆◆◆ （所管：厚生保護課）

総額 19,494,532 円（個人：18,584,407 円、義援金箱：910,125 円）

※平成 23 年 5 月 13 日現在

ご支援・ご協力、ありがとうございます。

◆◆◆ 東北地方太平洋沖地震にかかる奈良県の民間物資の受入状況について ◆◆◆ （所管：危機管理課）

⇒ 提供申出累計：902 件

⇒ 被災地との調整済み累計：195 件

平成 23 年 5 月 10 日現在

※県の救援物資の受入れは、4 月 11 日から一時停止しています。

◆◆◆ 東北地方太平洋沖地震にかかる奈良県の住宅提供状況について ◆◆◆ （所管：危機管理課）

奈良県の東北地方太平洋沖地震にかかる住宅提供状況は下記のとおり。

⇒ 県営住宅：入居可能予定戸数 100 戸 内) 入居決定 17 戸

⇒ 市町村営住宅：64 戸（21 市町村） 内) 入居決定 4 戸

⇒ 公的 (UR) 賃貸住宅：入居可能予定数 80 戸 内) 入居決定 3 戸

平成 23 年 5 月 13 日 16:00 現在